



ウズベキスタン&タジキスタンの旅 17日

- Day 1 (9月29日/金) 成田からタシケントへのフライト
- Day 2 (9月30日/土) タシケント観光 / ヒヴァへ夜行寝台列車で移動
- Day 3 (10月1日/日) ヒヴァ観光
- Day 4 (10月2日/月) キジルクム沙漠の城塞群巡り/夜行列車でブハラへ(18:20-00:15)(195 km・3h40)
- Day 5 (10月3日/火) ブハラ観光
- Day 6 (10月4日/水) 午前中ブハラ郊外の観光/午後、高速列車でサマルカンドへ
- Day 7 (10月5日/木) サマルカンド観光
- Day 8 (10月6日/金) サマルカンド観光
- Day 9 (10月7日/土) サマルカンドからシャフリサブスへ車で移動(140 km・2h)/着後、観光
- Day 10 (10月8日/日) シャフリサブス からテルメズへ車で移動
- Day 11 (10月9日/月) テルメズ観光
- Day 12 (10月10日/火) テルメズからドシャンベへ車で移動(246 km・4h30)
- Day 13 (10月11日/水) ドシャンベ観光
- Day 14 (10月12日/木) ドシャンベからペンジケントへ車で移動(236 km・4h20)
- Day 15 (10月13日/金) ペンジケントからイスタラフシャン経由でホジェンドへ車で移動(260 km・5h)
- Day 16 (10月14日/土) ホジェンドからタシケントへ車で移動(166 km・3h)/東京へのフライト
- Day 17 (10月15日/日) 帰国

Day1 (9月29日/金) 東京 - タシケント

OZ101 NRT13:20→ICN15:50 又は OZ107 NRT9:00→ICN11:30

OZ573 ICN16:35→TAS20:20 着後、車でホテルへ

Day2 (9月30日/土) タシケント観光。深夜の列車でヒヴァへ

10:00 タシケント観光を開始 (5 ~ 6 時間)。

- 1882年に設立され、当初はコンスタンチノフスキー広場と呼ばれていたティムール広場は、偉大な征服者の文化のおよび歴史的貢献を称えるために、1994年8月31日にティムールにちなんで改名されました。

広場の周囲にはティムール朝歴史博物館、ホテル、フォーラム宮殿があります。

- オペラハウスのある劇場広場: 1947年に建てられた国立アカデミック劇場は、クラシックと国内のレパートリーの両方を上演する世界最高のオペラ劇場の1つです。

- ウズベキスタンの主要広場である独立広場は、国の過去、現在、未来を反映しています。ウズベキスタンの人々、内閣、上院の生命エネルギーを象徴する噴水、第二次世界大戦中に亡くなった兵士を追悼する「永遠の炎」があります。

- 地震記念碑、この作品は1966年4月26日のタシケントでの地震の悲劇的な日付に捧げられており、地震の震源地とほぼ同じ場所に建てられています。住民は今でもタシケントの復興に貢献した人々を讃えるためにこの記念碑を訪れます。

- カストイマーム広場 - バラカン マドラサからなる都市の宗教的中心地。カファルシャシ廟と、7世紀のコーラン聖典 (コーラン オスマンの原本) を所蔵するイスラム文学図書館。

- チョルスバザール - タシケントの古代バザール。「チョルス」とは「4つの水」を意味し、人々が交易に訪れるバザールにおいて、旧市街の主要な4つの部分が結合することを象徴的に意味しています。

- タシケントの地下鉄 (最初の路線は1977年に開業) には美しい駅があり、各駅は伝統的な装飾品や特別な稲妻でテーマに沿ったスタイルで装飾されています。

20:00 夕食後、駅へ

21:00 夜行寝台列車「056Ч」一等車でヒヴァへ出発。ヒヴァまで14時間。

-



Day3 (10月1日/日) ヒヴァ

10:55 ヒヴァ到着。ホテルに移動して荷物を預け観光へ。

ヒヴァの歴史地区、イチャンカラからウォーキングツアーを開始。

- アタ・ダルヴァザ、クニヤ・アーク

- ムハンマド・ラヒム・カーンの神学校

- ムハンマド・アミンハンの神学校;

- カルタ・マイナー、ヒヴァのアラクリハン・ハーンの宮殿

- タシュ・ハウリ、40人の側室のハーレムがあった場所

- キャラバンサライとティム・アラクリハン

- セイド・アラウディンの霊廟

- イスラムホジャマドラサ - 1908年にカーン首相のイスラムホジャによって建設されました。ミナレットは国の象徴。

- モスクとジャミ・ミナレット。



Day4 (10月2日/月) キジルクム沙漠の城塞群巡り、夜行列車でブハラへ

10:00 朝、エリック・カラ地域へ移動し、アヤズカラとトブラクカラ、キジル・カラ要塞跡を訪問。クシャーン時代の要塞で、かつては遊牧部族による襲撃から住民を守る強力な辺境の要塞でした。

砦はホレズムが独立を獲得した紀元前 4 ~ 7 世紀に建てられました。これらの砦は丘の上に位置しており、訪問者は現在砂に埋もれている記念碑的な砦を簡単に見学することができます。

16:00 エリッカラ駅へ移動(約 40 分)。

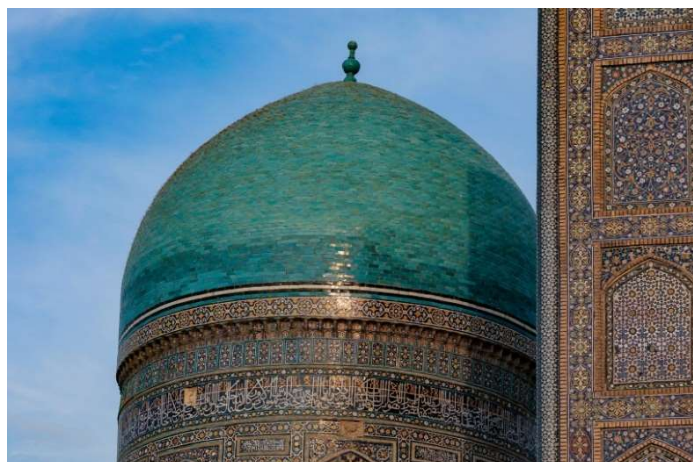
18:20 列車で「058B」でブハラへ出発。00 時 18 分 ブハラに到着。ホテルへ送迎。



Day5 (10月3日/火) ブハラ

10:00 ブハラ旧市街周辺のツアー (5 時間) を開始します。市内ツアーには以下の訪問が含まれます。

- リャビハウス アンサンブル (16 世紀頃)、中世の交易広場と考えられており、ノディール デイワン ベギ マドラサ (17 世紀頃) を含む
- リャビハウスとホナコ (スーフィーの休息と隔離の場所) の周囲に位置する建築群の一部)とケルダシユマドラサ
- 16 世紀のブハラ最大のマドラサ。そしてホジャ・ナスレディン有名な記念碑です。
- マゴキ・アトリ・モスク (9 世紀)、イスラム以前の時代の最初のモスクの 1 つ。
- サイフィディン キャラバンサライ (19 世紀)、現在ブハラの手工芸の中心地。
- ティム・アブドゥラハン (16 世紀)、シェイバン朝時代に建てられた伝統的な屋根付きバザール。
- アブドゥルアズィズハーン マドラサ (17 世紀)、アシュタルハン朝の統治者アブドゥルアズィズハーンの命令により建設された壮大な建築群。
- ウルグベク マドラサ (15 世紀頃)、レギスタン広場の建築群の中で最古のマドラサ。
- ブハラの有名な貿易ドームの訪問: トキサラフォン (16 世紀頃)、トキテルパクフルシオン (16 世紀頃)、トキザルガロン (16 世紀頃)。ここは絹、宝石、両替の貿易の中心地でした。現在、観光客はここで、小さなお土産用のマグネットから有名なブハラの絨毯に至るまで、幅広いお土産を購入することができます。
- ポイ・カロン・アンサンブル (XII c.)、ミナレットとカロン・モスク、ミール・アラブ・マドラサ、チョル・マイナー・マドラサからなるブハラの中心的な建築群。
- チャシュマ・アユーブ廟
- アーク城塞とボロハウスモスク
- サーマーン朝の霊廟、東王朝の支配者の墓であり、市内で最も古い歴史的な名所の 1 つです



Day6 (10月4日/水) 午前中ハブハラ観光、午後サマルカンドへ

10:00 ブハラの田園地帯の観光プログラム:

- チョール・マイナー・マドラサ。この建築複合体は、世界の四方を象徴する4つの建物で構成されています。
- チャシュマ・アユーブ廟、
- アーク城塞とボロハウスモスク。
- サーマーン朝の霊廟、東王朝の支配者の墓であり、都市の最も古い歴史的名所の一つです。
- シトラ-I - モヒ・ユーサ - 最後のエミール夏の離宮。

14:50 ブハラの鉄道駅へ移動。

15:50 高速鉄道「アフロシヨブ」でサマルカンドへ出発。

17:20 サマルカンド到着。

ターミナルを出て運転手に合流、ホテルへ送迎。



Day7 (10月5日/木) サマルカンド

09:00: サマルカンド周辺のツアー開始 (5 ~ 6 時間)。

以下の史跡を訪問します。

- グーリ・アミール廟 - ティムール大王とその子孫の埋葬室は金の装飾品で装飾されており、世界で最も重要な場所の1つと考えられています。
- 有名なレギスタン広場へ向かいます。サマルカンドの中心であり、中央アジアの中世建築の真の傑作であるレギスタン広場は、ウルグベク マドラサ、マドラサ シェルドール、ティラ コリ マドラサの3つの壮大な建物で構成されています。
- ウルグベク天文台 - 中世世界で最高の天文センターは、傑出した学者であり天文学者であるウルグベクの命令によって建設されました。
- アフロシアブ博物館と古代の集落の遺跡。
- 聖ダニエル霊廟。



Day8 (10月6日/金) サマルカンド

09:00 サマルカンド観光の続き。

- シャヒ ジンダ ネクロポリス - 聖アッバスイブンクッサムという名のイスラム教徒の慰霊碑の両側に立って形成されたユニークな霊廟群。
- ビビハニムモスク - 市内最大の中世の建物で、15世紀のイスラム世界で最も壮麗なモスクの1つでした。
- サマルカンドバザール

その後、コニギル村 (8 km) へ短時間移動します。そこでは、古代の方法に従って絹紙が作られています。「永遠の都」複合施設内を散策。



Day9 (10月7日/土) サマルカンドからシャフリサブス (140 km・2h30)

09:00 シャフリサブスへ移動(2 時間半)。着後、シャフリサブスの観光。

- アクサライ宮殿(「白い宮殿」、ティムール朝の夏の宮殿の遺跡。この宮殿は、征服されたホラズムから追放された熟練した建築家、巨匠、職人によって建設され、装飾されました。門塔の一部は現在まで残されています。
- ドルス・サオダートの霊廟(「権力の地」、14 世紀)には、タメルランの最年長でお気に入りの息子ジャホンギルの墓があります。
- コック・ゲンバズ、いわゆる「瞑想の家」を訪ねます。
- ウルグベクの子孫が埋葬されている 16 世紀のゲンバジ・セイドン霊廟。



Day10 (10月8日/日) シャフリサブスからテルメウへ(287 km・4h30)

08:00 テルメズへ向けて出発。所要時間は 4 時間 30 分で、雄大な山の景色を眺めることができます。中央アジアで最も古い都市の一つであるテルメズは、スルハンオアシスに位置し、古代の仏教寺院群とこの地域の記念碑的なイスラム建築の傑作が共存しています。市内ツアーには以下の訪問が含まれます。

- コキルドール・オタ・ハナカ、スルタン・サオダット・アンサンブル、サマニ知事の夏の別荘。
- キルク・キズ要塞 - 長い間研究者の注目を集めてきたユニークな「カーク・キズ」建物(「40 人の女の子」)は、宮殿、修道院、キャラバンサライ、ハナコー、または単なる土木建築としてさまざまに考えられてきました。
- ズルマラ - 仏陀の仏塔、ファヤズ - テパ - ユネスコの保護下にある野外博物館の 1 つ。
- アル・ハキム・アット・テルメジの霊廟。ダルヴィッシュ教団の創始者であり、数多くの宗教著作を著した傑出した神学者であり、イスラム神秘主義の指導者である。



Day11 (10月9日/月) テルメズ

09:00 テルメズとその郊外への小旅行を続ける
- カンピル - テペ - グレコ - バクトリア王国の要塞。

- ジャルクルガン ミナレット - ミナレットの装飾は、色付きのタイルのモザイクではなく、石積みです。このデザインは、塔が花または星の形をした 16 本の半柱で構成されている点で注目に値します。

テルメズに戻り、スルハンオアシスとウズベキスタンとアフガニスタンを結ぶ友好橋の美しい景色を眺めます。

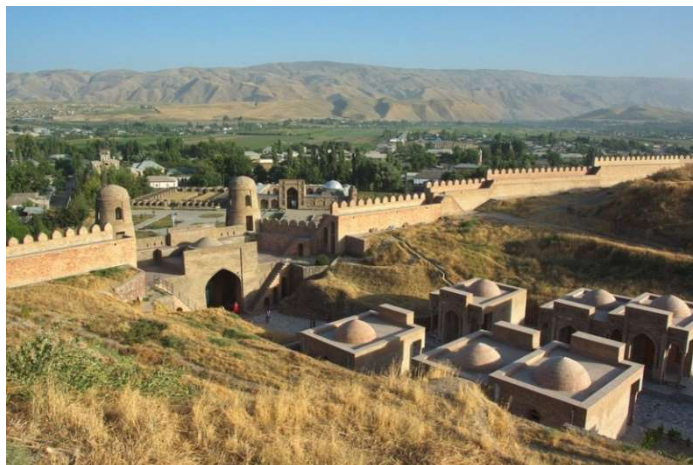
- テルメズ考古学博物館では、テルメズの領土とその周辺で見られるユニークな展示品を見ることができます。



Day12 (10月10日/火) テルメズからドシジャンベ(246 km・4h30)

09:00 サラ・オシヨの国境に移動。タジキスタン側では、英語を話すガイドがお出迎えます。ドゥシジャンベへ移動し、ホテルに宿泊。

昼食後、ドゥシジャンベの西 30 km にあるヒサール要塞へ移動し、1924 年まで占領されていた 18 世紀の要塞の遺跡を訪れます。要塞の横には 2 つの簡素なマドラサがあり、一つは 18 世紀、もう一つは 19 世紀のもので、その向こうには 16 世紀の霊廟があります。



Day13 (10月11日/水) ドシジャンベ

タジキスタン統一博物館には歴史、自然史、芸術に関する展示が含まれており、涅槃の仏陀は博物館の貴重な展示品のひとつです。

- 植物園 - 多くの古木があるとても美しい庭園はタジク人のお気に入りの場所です。

- バザール - 東洋市場は市内で最も混雑する場所です。昼食後、コキを訪問します。

- ナウルズは世界最大の宮殿(他の情報源によると茶室)の一つであり、タジキスタンの観光名所の一つであり、国家建築法に従って建てられました。カラフルな噴水。複合施設は、漆喰、モザイク、色ガラス、木彫り、石の彫刻、鏡などのタジキスタンの人々の手工芸品で装飾されています。



Day14 (10月12日/木) ドシジャンベからペンジケント (236 km・4h20)

ペンジケントまで車で移動し、着後観光。

- ルダキ博物館 - ペンジケントは、ペルシャ詩の父と多くの人が考えているアブ・アブダラ・ルダキの出生地です。地元のレストランでランチ。

- 古代ペンジケント - 5 世紀に設立され、8 世紀にアラブ人によって放棄された古いソグド人の町の遺跡。発掘された遺跡では、家の基礎、ゾロアスター教の火の神殿がいくつかある城塞、市のバザールが見られます。

昼食後、サラズム遺跡へ向かいます。サラズムは、5500 年の文明を持つ中央アジアの古代集落の 1 つです。2010 年、ユネスコはサラズムを世界遺産のリストに追加しました。



Day15 (10月13日/金)

ペンジケント～イスタラフシャン～ホジェンド (260 km・5h)

09:00 イスタラフシャン経由でホジェントへ向かいます。

- タジキスタンの古代集落のひとつ、ウラチューブにあるマグ・テパを訪問。この都市は帝国の北東の境界でキールによって発見されたと言われています。
- クサム・イブン・アッバス・カズラティ・ショー建築群
- カズラティ・ショー廟(弟の墓)、フダヤル・ヴァラミ廟、モスク・ナモズゴで構成されている。市営墓地やメドレッセもある。これらの建物はすべて19世紀のもの。

ホジェントの昼食観光後、

- オリエンタルバザール - 中央アジア最大のバザールはペイシャンババザールです。ホジェントの興味深い場所の1つで、さまざまな意見や好みを持つ人々が集まります。

- 考古学と要塞の博物館 - 市の北部の真ん中に7～8世紀の要塞があります。要塞の範囲は300x200m。街は城壁で囲まれていました。さまざまな征服中に何度か破壊され、最後の再建は18世紀でした。

- シーク教ムスリヒディンのモスクと霊廟 (XVII-XIX cc)。

アルボブ宮殿は S. ウルンホドラエフ (XX c) にちなんで名付けられました。



Day16 (10月14日/土) ホジェンドからタシケント(163 km・3h)

10:00 国境「オイベク」を経由してタシケントへ。ウズベキスタン人ガイドと合流。

昼食後は、タシケントの応用芸術博物館と植物園のガイド付きツアーに参加。最後は自由時間でショッピング。

19:30 タシケント国際空港へ移動。

22時00分、OZ574便で東京へ出発。



Day17 (10月15日/日) 帰国

OZ574 TAS22:00→ICN08:15 OZ102 ICN09:00→NRT11:20

List of hotels:

City	Hotels	Nights
タシケント	Ateca 3* or Milan 3*	1
ヒヴァ	Zarafshon Boutique 3* or Arkanchi 3*	1
ブハラ	Safiya Boutique 3* or Anur Boutique 3*	2
サマルカンド	Shaxzoda Elite 3* or Shahdil 3*	3
シャフリサブス	Maqom Palace 3*	1
テルメズ	Termez Palace 3*	2
ドシャンベ	Atlas 3*	2
ペンジケント	Panjakent Plaza 3* or Rudaki 3*	1
ホジェンド	Parliament 4*	1

Tour price includes:

- ✓ 上記記載のホテル(朝食付き)
- ✓ 快適なエアコン付きバス
- ✓ ウズベキスタンは日本語ガイド、タジキスタンは英語ガイド
- ✓ 昼食&夕食付 (15 昼食&15 夕食)
- ✓ タシケントからヒヴァへの夜行寝台列車の一等寝台チケット
- ✓ ウルゲンチからブハラへの夜行寝台列車の一等寝台チケット
- ✓ ブハラからサマルカンドへの高速列車の二等チケット
- ✓ 日程表記載の入場券